

町連伸言

街灯電気料補助金
 口座振込みについて

○執行部会の条件 (12/26日)
 一回覧板作製について
 一勤続年数(受影響)の計算について
 一各部の動きについて

○あすの国体祝賀会 (12/26日) 凡本ホールで
 えしふりの懇親がねに祝賀会は、市町
 助役、国体委員長と招き、盛況裡に終了

○ポリ袋の需用のびる
 一世帯当り十五枚
 市民一人当り四枚半

51年度は一五、〇〇〇把、52年度は二四、〇〇〇把
 を軒旋、常時軒旋のPRが効を奏したのか
 杖からえこへかけての需用がふえ、昨年比し
 60%増になつた。みどり色(犬猫の糞の色)の穴
 も取扱つており(値段は黒と同じ黒より安い)
 ホチホチ注文がささいな。

○新しい町会の誕生

西平岡町会 (町会長) 野坂政好
 新城吉平岡町会 九世帯

○町会長異動

むつみ町会長(新)熊谷孝子(旧)横山とみえ
 (引退)
 新井田町会長(新)山田秀雄(旧)室谷元四郎
 (引退)

○南部地区市政懇談会ひらく

道路の舗装など議題に
 遊園地に大型水銀灯設置
 善知鳥電工が寄贈

○電気料補助金(最終回)交付

オキ、四半期分七三、七、四、五、五、四(対象三〇四町会分)
 一町内平均約二四、三〇〇円
 期限過ぎて催促しても音沙汰ない場合は
 年度事務整理上、不要とみなし、市へ返納の
 手続きをとります。ご注意ください。
 前回の未受取、町会、昨年総会時の資料袋(町会分
 まじり)を、かぶって、無関係の表裏とほそい。

三年前までは現金交付、現在は小切手、更に
 すすめて町会の口座へ振込みとやりたいところ
 だが、次の点でなかなか、合理化への転換へは、
 今、少し時間かけて検討の要がある。

一、郵便送費である。封書一通だけなら一回
 一六〇〇円、年四回分で六四〇〇円だが、隣組
 回覧と比べると、一回八万円から十万円、年四回
 として約四十四万円かかる。

二、二人間関係とコンピュータシオンにか、わる
 問題で、連合会と単位町会との関係が、単に
 活字上の組織のつぼみだけではあまりに寂しい。
 三、一回分四町会の補助金を受取るのに、片道
 一五〇〇円のタクシー代がけたり、期限とすきて催促
 して、こたないところは、送料差引の上、振込み
 考えてはいる。これも、青森信用金庫、青森以外
 の金融機関では、振込みの経費が別に差引かれる

○回覧板の作製について

回覧板をつくれという要望がかなり以前から
 あつて、いろいろ検討を加えている。隣組だけで
 も、現在四九三九組、町会数三一五、年々ふえ
 づけていくので、五〇〇枚位の回覧板が必要
 となつてくる。一枚三五〇円とみて、約一七八五〇〇円
 ざつと二百万円は見積もる必要がある。
 勿論、予算はないので、スポンサーをさがさねば
 ならず、一九七八年、執行部の大まな課題である。

○五十三年度の街灯補助額は、今のところ

未だはつきりしないが、一灯につき二年度、
 一七九四円とみて、各町会では予算をたてては
 どうかと思ふが、昨年特異な変化があつた
 ため、今年の二月報告の灯数がどうなるか
 予測がつかない。

○年明けは、選挙のシーズンで、何かと騒々し
 くなつてくるが、町内会は、不偏不党、庶民
 くさい聖域であることを忘れたい。この
 さて、これから、厳寒、余寒、油断大敵の季
 老いては、駕馬ならぬ、駈馬のご活躍を
 お祈りします。